

No.166
2016.3.18

郷土

荘原コミュニティセンター報

荘原のうごき	平成28年2月29日現在
世帯数	2,310戸
男性	3,549人
女性	3,715人
合計	7,264人

発行／荘原コミュニティセンター
出雲市斐川町庄原3835（電話）72-4600（FAX）72-4602

2/20
(土)

まちづくり講演会「神門通り甍りの歩み」

講師 田邊達也氏

村上 勉



荘原コミセン集会室で講師に田邊達也氏を迎えて講演会を開催しました。

内容は、平成2年の大社線廃止により加速的に衰退していった神門通りを再興させる為には、何が必要であるのかを検討している時「出雲はぜんざい発祥の地」という文献を見つけ、神門通りの空き店舗を利用してぜんざいの店を開き、3名で事業を始め、空き店舗となっている施設を借り受け店舗を少しずつ増やしていった町の甍りの活動についてでした。

その結果「平成の大遷宮」の効果もあり、神門通りの両側にびっしりと店舗が出来ました。講師先生は旧多伎町出身であり、大社町と直接の関係はありませんが、子どもの頃の思い出から再興に尽力されました。

今、荘原地域はショッピングセンターの閉鎖に伴い、地盤沈下していますので、個性の強いリーダーシップのある人材発掘がとても重要であると強く感じた講演会でありました。



1/22
(金)

おいでませの会

新年会

1月22日(金)出雲空港ホテルにて「おいでませの会」の合同新年会を開催しました。原充男会長の「今年も元気に楽しく過ごしましょう！」との新年のあいさつにはじまり、最近島根県で高齢者を中心に詐欺被害が急増している特殊詐欺について斐川交番よりお話ししていただきました。続いてアトラクションに東部保育園児による歌や竹太鼓の演奏、また「えんまん座」(JAしまね出雲女性部塩冶支部)による演芸と手作り作品のファッションショーが催され、盛りだくさんのお楽しみに笑顔があふれました。



こども倶楽部

1/19
(火)

食育講演会

自主企画事業

東部保育園にて、浅津知子氏をお招きして食育講演会を開催しました。

この日は東部保育園の祖父母参観日ということもあり、たくさんの皆様に聴講いただきました。身体のためにはもちろん、心にも大きな影響を与える大事な食事です。小さい時から家族団らんの時間を過ごしてほしいです。私たち大人は温かい食卓を護りたいと思いました。



1/28
(木)

みそづくり



東部保育園で年中さんの園児さんと一緒にみそづくりを行いました。

みその原料となる大豆は、こども倶楽部のメンバーと一緒に園児さんたちが育て収穫しました。保育園の先生に柔らかく煮て下準備してもらった大豆を使い、作り方を教えてもらいながら一生懸命作りました。最後に「おいしくな～れ、おいしくな～れ」のおいしくなる魔法の言葉を唱えながら、一年後においしいおみそができることを楽しみにして作業を終えました。

2/24
(水)

うどん・ピザづくり

自主企画事業

ふれあい交流部



ふれあい交流部では、2月24日(水)うどん・ピザづくりを開催しました。総勢23人、小林康子先生のご指導のもと、うどん・ピザづくりの作業を並行して行いました。ピザは猫の手のようにコネコネし、うどんはかかとで踏み踏みし、各班3人で和気あいあいと楽しく行いました。うどんは太いのあり細いのありでしたが、コシがあり手作りならではの優しい味でとてもおいしくできました。またピザも、生地ふっくらで地元の野菜のトッピングで美味しくできました。男性の参加が少なく残念でしたが、赤ちゃん連れのお母さんも出席され三世代の交流もできとても楽しいひと時でした。



2/11
(木)

第15回三世代交流カローリング大会&健康まつり

主催 荘原地区青少年育成協議会・荘原コミュニティセンター
共催 荘原小学校 PTA・荘原地区健康づくりの会・荘原地区社会福祉協議会
後援 荘原カローリング教室

2月11日(木)斐川第1体育館を会場に「第15回三世代交流カローリング大会&健康まつり」を開催し、38チームがカローリングを楽しみ三世代交流をしました。今年度は「健康スポーツ部」主催の健康まつりも同時開催となり、健康チェックコーナーを設け血圧測定・体脂肪測定・骨密度測定・歯周病チェックにたくさんの参加があり、健康への意識の高さがうかがえました。また「荘原地区健康づくりの会」では軽スポーツ講習会を行い、スポーツ推進委員さんから指導を受け軽スポーツにもチャレンジしました。

カローリング大会



こどもの部
優勝

ボルケニオンチーム



大人の部
優勝

かえてチーム

荘原地区健康祭り

荘原地区健康祭り



軽スポーツ講習会



健康チェックコーナー

血圧測定・体脂肪測定・骨密度測定・歯周病チェック



荘原の風景



写真提供：渡部和夫氏



白鳥 荘原新田



雪景色の大黒山・高瀬山

1/26

(火)

スペシャルクッキング



今年度の料理部の活動として来待のレストラン「ナチュラル」の坂本昭彦シェフを講師に迎え洋食を作りました。シェフが

調理されるのを見てから実践する料理講習でポイントになるところを丁寧に教えていただきました。さすがプロ、手際のよさ、刃物使いの素晴らしさは言うまでもなく、ちょっとしたコツにも関心しました。当日のメニューは「大豆と豚のスープ」。コミセンで作った大豆をタッブリ使いました。「そば粉ガレット」を薄く焼くには、フライパンをしっかりと熱してから焼くときれいに焼ける。そば粉は米粉にかえてもよいとの事。そして「ダルマ鯛のボワレごぼうソース」。魚は白身なら種類はかえてもよいとの事。ごぼうのソースはごぼうと生クリーム、酢を使ったあっさりとしたソースでとても美味しかったです。料理講習後の我が家の料理レパートリーが増えました。



2/21

(日)

ミニ研修&雑巾づくり
古布裁断

はじめに「ミニ研修」として、グループホーム萌さんから「認知症への対応」を学びました。認知症の人特有の行動や気持ちについて、また施設の職員さんの対応についてお話し頂きました。認知症は対応の仕方が重要で、認知症の理解を深め、周りの対応が変わっていくことで、認知症の人でも周りも気持ちよく生活出来るようになるのではと思いました。

その後の「雑巾づくり・古布裁断」は、10年以上続いている活動で、雑巾を縫い、使い古しの衣類等(綿素材)は適当な大きさに切って、地区内の介護施設に届けています。施設では汚れ拭き等に使用され喜んで使われています。

今回も手も口も動かし、賑やかに古布裁断の作業を行い、その後は会員手作りのけんちゃん汁や赤飯のヘルシーな昼食を食べて、27年度の最後の活動を終えました。



荘原コミュニティセンターより お知らせ Information

*平成28年度荘原コミュニティセンター団体育成補助金募集のご案内

～荘原地区の元気な団体を応援します！～

- 対象：地域の事業及び活動を行う荘原地区の団体、グループ(営利を目的としない)を募集します。
- 目的：各団体グループ育成支援により、地域の活性化につなげる
- 助成額：2万円程度(1団体)5団体まで
- 締切：4月8日(金)



ありがとうございます

*荘原地区「子どもの安全を守る会」では青色防犯パトロール、見守り隊、あいさつ運動に各団体や個人でボランティアに参加していただいております。1年間大変お世話になりました。
(荘原地区青少年育成協議会)

荘原コミセン 自主企画事業部員募集

自主企画事業は、地域の皆さんが部員となって企画し活動します。現在、総務・まちづくり・ふれあい交流・こども倶楽部・健康スポーツの5つの部に分かれて、それぞれの部員さんが活躍中です。地域の活性化のため、何より自分自身が楽しんでいただける絶好の機会です。皆さんの参加と楽しいアイデアを募集します。お問い合わせは荘原コミュニティセンターまでお願いします。お待ちしております。

問い合わせ ☎72-4600

皆様からお寄せいただきましたお志は、荘原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

香典返し 金一封
須田光香 様(共栄自治会)
竹田賢治 様(新川自治会)
伊藤喜良 様(新生町自治会)
糸賀新吉 様(協和自治会)
昌子 良 様(瀬南自治会)
吉岡タカ子 様(新生町自治会)
原拓也 様(吉成自治会)
原陽一 様(新田畑自治会)

ご寄付御礼